

被災経験生かしてPR

19日から東京で危機管理産業展

NICO 研究会の9社が出品



ホリカフーズが危機管理産業展に出展する非常食「レスキューフーズ」

にいがた産業創造機構「主催する「防災・救済産
(NICO、新潟市)が「業研究会」は、十九日か

ら二十一日まで東京の東

非常食関連では、ホリ

京ビッグサイトで初めて
開かれる「危機管理産業
展2005」(東京ビッ
グサイト主催)に出展す
る。中越地震から一年を
迎えるのを機に、7・13
水害も含め被災経験を生
かして開発した防災関連
商品を全国に発信する。

同展は、危機管理に関
する幅広い分野の製品・
サービスを一堂に集めた
専門技術展で、約二百五
十社が出展し、五万人の
来場が見込まれる。七月
に発足した同研究会から
は全四十三社のうち九社
が商品展不する。

カフーズ(魚沼市)が「レ
スキューフーズ」、エコ
・ライス新潟(長岡市)
が低たんぱく米やアルフ
ア米など、松屋商店(新
潟市)がおかゆやスープ
などを出展する。

段ボールなど紙商品で
は、交通機器工業(長岡
市)が更衣室・授乳室と
避難用緊急担架「レスキ
ューボード」を、教井産
業(新潟市)と新潟紙器
工業(加茂市)が間仕切
り「フライバシューワー
ル」を展不する。

パイプシステム新潟
(新潟市)は災害復旧用
仮設配管「マルチファン
クションジョイントシス
テム」、イケダ(燕市)
が「エコクリーン食器」、
コテラカフロン(三条市)
が簡易浄水器「カップパ
ー」をそれぞれ展不する。